

告示	番号	16	慢性消化器疾患
	疾病名	原発性硬化性胆管炎	

原発性硬化性胆管炎

げんぱつせいこうかせいたんかんえん

概念・定義

肝細胞で作られた胆汁の通り道である胆管に慢性炎症が生じることで、胆管が不規則に細くなったり、ふさがったりする結果、胆汁の流れが滞って、最終的には肝硬変、肝不全へと進展してしまう疾患。慢性炎症の原因として、免疫機能の異常、細菌やウイルスの感染などが考えられているが詳細は不明。主に20代と60代の男性に多く発病する。潰瘍性大腸炎やシェーグレン症候群など、他の免疫機能異常に基づく疾患の合併も多く認められる。また経過中に10-15%に胆管癌が発生する。

抜粋元：http://www.shouman.jp/details/12_11_18.html